



# なんぶ ぎかいだより

No.59

平成29年  
7月28日発行



## 夏が来た！

(南部みどり幼稚園)

平成29年 6月定例会

平成29年度一般会計・補正予算

総括質疑

3議員が町政を問う

現地視察

議員行政視察研修

# 6月定例会

## 平成29年度 一般会計

## 補正予算

# 807万8千円を追加

○中山間地域総合整備事業費

640万円

○介護保険特別会計繰出金

167万円

### 一般会計

補正額は、807万8千円を追加し、予算の総額は、54億6007万8千円です。主な歳出は、中山間地域総合整備事業費等土木費の財源の補正です。

(賛成・全員)

平成29年6月定例会は、6日に開会し、報告2件を受け、条例の制定1件・一部改正2件、一般会計補正予算1件、特別会計補正予算1件、人事1件のすべてを可決・同意し、9日閉会した。

### 報告

### 条例の制定について

補正額は、167万4千円を追加し、予算の総額は、11億1262万8千円です。主な歳出は、介護保険制度改正に伴うシステム改修委託料129万6千円等です。

(賛成・全員)

### 介護保険特別会計

計算書

(1)デイサービスセンター送迎車購入費 202万9千円

### 条例の制定・改正

などの「個人識別符号」、病歴など「要配慮個人情報」の扱い等、保護規制も強まることがあります。

○南部町特定個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

○南部町工場立地法地域準則条例の制定について

工場立地法で定めた敷地面積9千m<sup>2</sup>以上、建築面積3千m<sup>2</sup>以上の工場を対象に、緑地及び環境施設面積率を緩和する条例制定権限が町村でも認められ、本町では緑地面積率を5%以上、環境施設面積率を10%以上等の条例制定です。

個人情報の保護に関する法律及び行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴うもので、情報提供等記録の準用、保有特定個人情報の提供先等への通知につれては、情報提供者に条例事務関係情報照会者若しくは条例事務関係情報提供者を加える一部改正です。

(賛成・全員)

○南部町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

行政機関が保有する個人情報を氏名等は削除し、個人を識別できないように情報匿名化しての提供が可能となる。個人情報の定義の明確化。また、身体的特徴をあらわすデータのほか、運転免許証の番号

(賛成・全員)

### 人事

○人権擁護委員の推薦について

次の方に全員同意した。

南部町南部9175番地1  
田村哲子(再任)

# 総括質疑

## 南部町工場立地法 地域準則条例の制定

問　緑地面積及び環境施設面積の下限率をそれぞれ5%・10%からさらに下げるることは可能か。また、企業誘致活動への活用は。

企画課長　本町では国の基準の最低限の下限率5%等と定めています。今後の企業誘致を進める中で、その旨を十分にPRしていきます。

### 総務課長

南部町個人情報保護条例の一部改正

問　個人情報の定義や漏えいを防ぐ改正だと思うが、機密漏えいの場合の罰則規定は。

総務課長　個人情報保護条例は、職務上、知り得た秘密を漏らした場合、1年

## 平成29年度一般会計 補正予算(第1号)

問　農業振興費640万4千円の補正内容は。

しては、3年以下の懲役、150万円以下の罰金等、条例・法律で定められています。

問　個人情報の定義、利用目的の明示、個人情報ファイルの保有等に関する届出、保有個人情報の開示義務等の改正で、町の実施機関や個人への影響はあるのか、またシステムの改修の必要性は。

建設課長　実施機関としては、個人情報の明確化により、情報の利用目的など、しっかりできるようになると思います。個人情報保護の観点から個人には影響はないと思われます。

問　土木費国庫補助金984万8千円の減額の理由は。また、補助金は減額だが、歳出の事業費は減っていない理由は。

産業振興課長補佐　中山間地域総合整備事業の圃場整備を本年度、本郷・南部の2地区で実施する関連業務調査委託料524万2千円、換地委員会補助金86万2千円等の追加予算です。

財政課長　今回の道路整備は、有効幅員が4m以上、延長が100mを超えないければ起債の対象とならず、事業量を減らすと100mを切ってしまう、補助金も交付されないので、建設課と協議の上、起債対応としました。

福祉保健課長　利用者が当初見込みより倍近く多くなり、2名では対応ができないので3名としました。1名は兼務です。

問　システム改修委託料は当初予算に計上はなかつたが、今回計上の経緯は。

総務課長　実施機関としては、個人情報の明確化により、情報の利用目的など、しっかりとできるようになると思います。個人情報保護の観点から個人には影響はないと思われます。



万沢 越渡御屋敷線改良工事

問　起債対応は借金の増加と70%の元利補給はあるものの30%の一般財源の増加となる。補助金の減額は一般財源の増加につながると考えるがどうか。

## 平成29年度介護保険 特別会計補正予算(第1号)

問　介護予防・生活支援センターの開所日が週2日から3日に増えたことは良いが、職員が2名から3名になった理由は。

問　介護予防・生活支援センターの開所日が週2日から3日に増えたことは良いが、職員が2名から3名になった理由は。

問　介護予防・生活支援センターの開所日が週2日から3日に増えたことは良いが、職員が2名から3名になった理由は。

# ここが聞きたい!!

## 3議員が問う

一般質問

### 問 人口減少対策と雇用の創出を

### 答 支援制度や優遇措置も整備



高橋 茂広 議員

問

全国的に、人口減少が社会問題となっている中で、南部町でも様々な人口減少対策を行っていますが、第2次総合計画の町民へのアンケート調査にもあるように、約半数の町民が企業誘致による雇用の機会が、欲しいと思ってます。やはり、人口減少を抑制するには、仕事・雇用の場をつくり、町民にも町外から来る方々にも、安心して南部町に住んでもらえる環境づくりが必要です。

町長

中野地内の誘致場所を、県と一緒に企業誘致重点促進区域として、企業立地ガイドへの掲載や、企業誘致セミナーPR事業等に参加しています。

中野地内の企業誘致用地も購入して3年になりますが、企業誘致の具体的な計画を伺います。

次に、IT系ベンチャー企業のサテライトオフィスや、SOHOの誘致を図ることにより、地域の雇用の確保や、移住による人口の増加が期待できるが、これらの企業の誘致を積極的に進めしていくのか伺います。

最後に、若者に魅力ある仕事を、この南部町で創出するため、具体的に起業を促し、それを支援する仕組みが、今あるのか伺います。

人口減少を抑制するには、仕事・雇用の場をつくり、町民にも町外から来る方々にも、安心して南部町に住んでもらえる環境づくりが必要です。

中野地内の企業誘致用地も購入して3年になりますが、企業誘致の具体的な計画を伺います。

次に、IT系ベンチャー企業のサテライトオフィスや、SOHOの誘致を図ることにより、地域の雇用の確保や、移住による人口の増加が期待できるが、これらの企業の誘致を積極的に進めていくのか伺います。

人口減少を抑制するには、仕事・雇用の場をつくり、町民にも町外から来る方々にも、安心して南部町に住んでもらえる環境づくりが必要です。

中野地内の企業誘致用地も購入して3年になりますが、企業誘致の具体的な計画を伺います。

次に、IT系ベンチャー企業のサテライトオフィスや、SOHOの誘致を図ることにより、地域の雇用の確保や、移住による人口の増加が期待できるが、これらの企業の誘致を積極的に進めていくのか伺います。

支援制度として固定資産税の課税免除や、補助金交付要綱を定め、優遇措置も整備しました。また、当初は、雇用増が見込める製造業をターゲットに模索していました。これまで数件の問い合わせもあり現地案内した企業や、中部横断自動車道の開通を見越した企業からの引き合いもあると考えています。

次にIT系ベンチャー企業やSOHO、自宅兼用事業所の誘致で、地域雇用の確保や移住による人口増加の見通しは、定住化や人口対



企業進出が期待される誘致用地

※SOHO  
パソコンとインターネットを活用して、会社に出勤しなくて小さな事務所や自宅で仕事をする業務形態のこと。

策にもつながる戦略の一つと考えています。  
空き家バンクへの登録物件の取得や公衆無線LANの整備等、誘致企業の社内管理体制の見通しをしっかりと打ち出すことが重要であると思います。  
また、若者に対し、起業生業支援を促す仕組みとして、基礎から実践的な内容まで、創業に必要な知識を習得できる創業塾を開催しています。

こいづみ しょういち  
小泉 昇一 議員

**町長** 旧町の名前が表示されていたり、倒れかけたり、文字が風雨により汚れていますが、修繕や撤去が必要なものは予算化します。河川関係については、国や県に強く要望します。町としても限られた予算の中で各区の要望に対応します。

**問** 中部横断道開通の遅れを充分な準備時間として捉え、視・聴・嗅・味・触の五感で利用者をもてなす積極的な着想を取り入れ、地元業者を最優先に優遇し、出店・納品時の手数料等も納得のいく、望ましい数字で折衝されることを主張します。

## 問 環境の整備について

### 答 点検・調査し対応します

**問** 町の歴史と共に存してきた天然記念物が私たちの日々の生活優先からとり残され、現在その状態や表示・案内は見苦しい様ですが、どういう考えを持っていますか。

また、町内の注意喚起等の表示板も腐食や汚れ等で体をなしていません。

生活河川も異常気象による大雨で大量な土砂が堆積し、防災を考察する見知からも危険な状況です。

『水と緑が溢れるふれあい豊かな町づくり』の指針からも、早急に着手することが急務であると思います。

**教育長** 町指定の天然記念物は、大切な文化財として支援していますが、表示板については、今後、文化財の看板を調査する中で、内容の修正、看板の清掃・撤去等の検討も含め実施いたします。

## 問 五感で感じる『道の駅』開設を！

### 答 事業説明会を開催

**問** 南部町に生まれ育った高校生・大学生、南部町に住み生活する条件を有する若者に『居住期待金』を支給する制度を設け、居を構えようとする子ども達に対し、固定資産税の据え置きや搬出計画のない町有林の材木

を無償で提供し、居住条件を整えることが安定しうる人口増に繋がり、出産し育てる環境で、少子化対策に結びつくのではないかと提案いたします。

**町長** 確かに支給制度も定住化対策のひとつですが、現行では考えておりません。

新築・リフォームに対し、町商品券の助成を行っています。

また、固定資産税については、税の公平性の観点から難しいかと考えます。

**問** 天然記念物が私たちの日々の生活優先からとり残され、現在その状態や表示・案内は見苦しい様ですが、どういう考えを持っていますか。

## 問 思いやり対応の提案

### 答 他の施策で進めています



来春の完成が待たれる道の駅

問

# 集落支援員と 地域おこし協力隊



市川 強 議員

答 区長に委嘱

(一) 集落支援員とは地方自治体が、地域の実情に詳しい人材で、集落対応の推進に関する、ノウハウ・知見を有した人材を「集落支援員」とし委託。集落支援員が、集落への「目配り」として集落の状況把握、集落点検の実施、住民と町の間での話し合いの促進等を実施などする制度ですが、この制度の素晴らしい所は、支援員1人あたりに特別交付税が活動と経費併せて350万円を上限にして国から支給され昨年28年度は281人の自治体、4434人の支援員の実績があり、この制度を旧村単位で4人ほど配置して、地域の声に出ない意見を救い上げることなどで、少しは住みやすい町に近づけると思うので考え方問います。

(二) 次に地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方を対象とあります。

し、総務省が平成21年度より開始した事業で、地方自治体が募集をおこない、地域おこし協力隊の事業があります。

(一) 集落支援員とは地方自治体が、地域の実情に詳しい人材で、集落対応の推進に関する、ノウハウ・知見を有した人材を「集落支援員」とし委託。集落支援員が、集落への「目配り」として集落の状況把握、集落点検の実施、住民と町の間での話し合いの促進等を実施などする制度ですが、この制度の素晴らしい所は、支援員1人あたりに特別交付税が活動と経費併せて350万円を上限にして国から支給され昨年28年度は281人の自治体、4434人の支援員の実績があり、この制度を旧村単位で4人ほど配置して、地域の声に出ない意見を救い上げることなどで、少しは住みやすい町に近づけると思うので考え方問います。

この事業には総務省から隊員1人につき報償費・活動費等年間合計400万円の特別交付税措置があり、3年間活動でき人数の上限はありません。平成27年までの7年間の実績で20代30代が男72%、女85%、3年の任期が終了後に6割の隊員が同じ地域に定住して起業は17%、就業・就農は65%の素晴らしい実績が残っています。28年度の山梨県市

町村の、ほとんどがこの制度を利用しておきましては、本町におきましては、郷町1人、早川町1人、身延町3人、小菅村にいたつ興味がある都市部や政令指定都市の住民を受け入れ、協力隊員として委託し、隊員には地域ブランド化や地場産業の開発・販売・プロモーション、都市住民の移住・交流の支援、農林水産業への従事、住民生活の維持のための支援などの「地域協力活動」に従事してもらい、併せて隊員の地域への定住・定着を図り、一連の活動を通じて、地域力の維持強化を図っていくことを目的としています。

町長 (一) 南部町では平成26年度より集落支援員を区長に兼務で委嘱しており、特別交付税のヒアリングの際に区長業務を集落支援員に置き換えたと国より判断が下され、特別交付税は受けられませんでしたので、国からの財政措置は難しいですが、これからも区長に専任の集落支援員を兼務という形で考えております。

受入れ体制が取れない (二) 地域おこし協力隊



町の活性化を担う協力隊

は始まりから9年経ちましたが、本町におきましては、ならず、私は地域おこし協力隊員が定住に至るまでに制度があるのに使わないのである事はできません。今後はヒターンや近県からの移住・定住化対策に目を向けた方が効率が良いと考えております。

# 現地視察報告

視察日  
平成29年6月7日(水)

視察場所  
(1)中部横断自動車道新清水JCTランプ橋

工事内容は橋脚からの、張出架設工法です。橋脚から左右に橋体を伸ばして行く工法で3～4mを1ブロック

クとし、これを10日前後のサイクルで張出し、支間60m以上の橋脚で用いられている最も一般的な架設工法だそうです。新清水JCTは来年12月完成に向けて工事が進んでいるとの説明でした。

(2)万沢ふれあいセンター

センターは旧万沢保育所を再利用しての施設で、平成11年に耐震工事をし、保育所の統合にあたり、空き施設を利用して改修工事費288万円で改修工事をしました。昨年度の事業

万4千円をかけ、トイレ一部と元教室を和室風に畳を敷き、高齢者の介護予防施設として、今年度4月から介護型施設拠点としてオープンしました。健康をチェックして、重度介護者にならない様にする事を目的にしています。普段一人暮らしの高齢者の方にこの施

は、要介護状態にならない様に指導し、成果が出れば、ゆくゆくの介護保険料の軽減にもつながるのではないかと思っていますとの事でした。

(3)町道越渡御屋敷線改良工事

旧国道52号線を昭和46年に払い下げを受け今年で46年経ち、平成24年に区より陳情があり、法面の補強工事を平成26年に測量し、平成27年に法面工事を、町内業者が施工して現状の姿になりました。

現状は一方通行の町道ですが、国道とのランプ状態では、現時点で無理とのことでいた。最終的には法面を国道まで整備をして行くとの事です。工事内容ですが、事業費4147万2千円、施工延長135.7m、幅7mとの説明がありました。

○工事請負契約の締結について

以上4件の専決処分の条例を賛成全員で承認しました。



道の駅 完成イメージ

## 第1回臨時議会

5月22日第一回臨時議会が開会されました。

(1)南部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例

改正する条例

(2)南部町税条例等の一部を改正する条例

改正する条例

(3)南部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(4)南部町過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例

○契約の相手方  
長田組土木・ゼロ道の駅なんぶ（仮称）建設工事共同企業体

○契約の金額  
4億7930万4千円

たと質疑もあつたが、賛成多数で可決しました。

# 議員行政視察研修報告

参考になりました。

平成29年6月27日から29日まで、議員視察研修のため、京都府京丹波町と奈良県斑鳩町を訪問した。

## ◎京丹波町について

平成17年10月に3町の合併

により、京丹波町の誕生となりました。人口は

1万4700人、

面積は303km<sup>2</sup>で、

このうち約83%を

森林が占め、その

森林資源を活用す

ることにより、地

域内で資源と経済

が循環する仕組み

を構築し、林業、

農業、畜産業の活

性化や雇用の創出

を目指す、バイオ

マス産業都市構想

について説明を受けました。

本町でも、森林資源の活用は重要な課題の一つであり、課題解決に向けて



豊富な森林資源を有効活用している京丹波町

また、住民自治組織の育成と設立に向けた取り組みを進め、集落を超えた連携や、行政と住民が一体となった協働の町づくりについて説明を受けました。

本町においても、少子高齢

本町においても、少子高齢

登録された法隆寺、法起寺をはじめ数多くの寺社があり、観光が主な産業の町です。

斑鳩町では、親と子の笑顔きらめく子育て応援のまちづくりを基本理念として、多種多様な子育て支援策により、若者世代の定住促進を図っています。

また、可燃ゴミの処理を民間委託して、コスト削減とゴミの減量化に成功し、今年5月には、全国4自治体目のゼロ・ウェイスト（ゴミを出さないという考え方）宣言の町として、ゴミ・資源物分別を21種類としてリサイクルを行い、焼却ゴミをゼロにするための取り組みについて説明を受けました。

化が進み、人口が減少する中で、住民自治組織の必要性を認識しました。

## ◎斑鳩町について

人口2万820

0人、日本で初めて

世界文化遺産に

登録された法隆寺、

法起寺をはじめ数

多くの寺社があり、

観光が主な産業の

町です。



住民と共にゴミの減量化に取り組む斑鳩町

今後の議会活動において子育て支援策と環境を意識したゴミの減量化、共に子どもたちのために推進していくたいと思います。

今回の2町での研修は、南部町の自然環境を意識し、未来を見据えた町づくりを進めにあたり、大変参考になりました。

6月	27日(木)	4月
6日(火) 第2回定例会(1日目)	1日(月) 第5回研修委員会	27日(木) 6月定例会日程調整会議
31日(水) 町村議会議長・副議長全国研修会	9日(火) 新任議員研修会	9日(火) 新任議員研修会
30日(火) 新々富士川橋建設促進期成	12日(金) 第1回町村議會議長会議	12日(金) 第1回町村議會議長会議
29日(月) 議会運営委員会	17日(水) 第一回町村議会広報編集委員長会議	17日(水) 第一回町村議会広報編集委員長会議
26日(金) 国際交流南部地域連絡協議会総会・意見交換会	18日(木) 例月現金出納検査	18日(木) 例月現金出納検査
25日(木) 自治功労者表彰・町村議会議員研修会	リニア中央新幹線建設促進演説会	リニア中央新幹線建設促進演説会
24日(水) 町村議会運営委員長会議 南部シニアクラブグラウンドゴルフ大会	監査委員協議会定期総会	監査委員協議会定期総会
23日(火) 中部横断自動車道(富沢・増穂)会計監査	町文化協会定期総会	町文化協会定期総会
22日(月) 第1回臨時議会	議会運営委員会	議会運営委員会
19日(金) 国道469号建設促進期成	同盟会総会	同盟会総会
18日(木) 例月現金出納検査	監査委員協議会定期総会	監査委員協議会定期総会
17日(水) 第一回町村議会広報編集委員長会議	山梨県期成同盟会総会・講演会	山梨県期成同盟会総会・講演会

## 議会の動き

## 道の駅なんぶ起工式

6月19日に中部横断自動車道に隣接する“道の駅なんぶ”の起工式が行われました。永年の課題でありました、高速道路間との接続を2年後全線開通を3年後に控え、来春の開始に併せ、道の駅なん



工事の無事完成を祈願

## あじさいまつり

ぶ（仮称）の起工式が国土交通省・建設施工業者・町関係者・議員など多数の参加により、工事の無事故・安全を祈りながら、執り行いました。一刻も早くの中部横断道と“道の駅なんぶ”的素晴らしい施設が出来る事を町民一同が期待に胸を膨らませています。



あじさいまつり開園



政局を熱心に聴講

## 山梨県町村議会議員研修会

7日水	第1回広報編集委員会
8日木	行政視察研修説明会
9日金	（3日目最終日）第2回定例会
10日土	道の駅なんぶ起工式
11日日	社会福祉協議会評議員会
12日月	行政視察研修（29日まで）
13日火	（2日目現地視察）
14日水	行政視察研修説明会
15日木	（3日目最終日）第2回定例会
16日金	社会福祉協議会評議員会
17日土	行政視察研修（29日まで）
18日日	東京南部会
19日月	道の駅なんぶ起工式
20日火	例月現金出納検査
21日水	なんぶ光ネット運営委員会
22日木	第2回広報編集委員会
23日金	県防犯協会南部支部定期総会
24日土	例月現金出納検査
25日日	（2日目現地視察）
26日月	行政視察研修（29日まで）
27日火	行政視察研修（29日まで）
28日水	（3日目最終日）第2回定例会
29日木	道の駅なんぶ起工式
30日金	社会福祉協議会評議員会
31日土	行政視察研修説明会
7月	（3日目最終日）第2回定例会

## ○議会傍聴のご案内

次の定例会は9月です。

議場入口で受付をしていました  
だければだれでも傍聴できま  
す。詳細は議会事務局へお問  
い合わせください。

